

## 産業廃棄物収集運搬業許可申請書

年 月 日

徳島県知事 殿

申請者 **〒〇〇〇-〇〇〇**

住 所 徳島県徳島市万代町〇丁目〇〇番地

株式会社 徳島

氏 名 代表取締役 阿波 太郎

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 **088-〇〇〇-〇〇〇**

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第1項の規定により、産業廃棄物収集運搬業の許可を受けたいので、関係書類及び図面を添えて申請します。

事業の範囲（取り扱う産業廃棄物の種類（当該産業廃棄物に特別管理産業廃棄物、石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。）及び積替え又は保管を行うかどうかを明らかにすること。）	<b>積替え保管なし</b> 1.汚泥 2.木くず 3.ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず 4.がれき類 5.金属くず 以上5種類(特別管理産業廃棄物、自動車等破碎物及び水銀含有ばいじん等を除き、石綿含有産業廃棄物及び水銀使用製品産業廃棄物を含む。) ※取り扱う産業廃棄物の種類に関わらず、特別管理産業廃棄物、自動車等破碎物、石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物、水銀含有ばいじん等を「含む」か「除く」を記載してください。
事務所及び事業場の所在地	事務所 徳島県徳島市万代町〇丁目〇〇番地 電話番号 <b>088-〇〇〇-〇〇〇</b>
	事業場 ※上記事務所以外の場所に駐車場がある場合には、当該場所を
	記入し、同じである場合は「同上」と記入
事業の用に供する施設の種類及び数量	<b>「3. 運搬施設の概要」のとおり</b>
積替え又は保管を行う場合には、積替え又は保管を行うすべての場所の所在地及び面積並びに当該場所ごとにそれぞれ積替え又は保管を行う産業廃棄物の種類（当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。）、積替えのための保管上限及び積み上げができる高さ	<b>該当なし</b>
※事務処理欄	



発行済株式総数の 100 分の 5 以上の株式を有する株主又は出資の額の 100 分の 5 以上の額に相当する出資をしている者（申請者が法人である場合において、当該株主又は出資をしている者があるとき）

令第6条の10に規定する使用人（申請者に当該使用人がある場合）

備考

1. ※欄は記入しないこと。
  2. 「法定代理人」の欄から「令第6条の10に規定する使用人」までの各欄については、該当するすべての者を記載することとし、記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、その書面を添付すること。
  3. 「役員」の欄に記載する役員とは、業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有するものと認められる者を含む。
  4. 都道府県知事が定める部数を提出すること。

※手数料欄

## 事業計画の概要

## 1. 事業の全体計画（変更許可申請時には変更部分を明確にして記載すること）

## 2. 取り扱う産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）の種類及び運搬量等

	(特別管理) 産業廃棄物 の種類	運搬量 (t/月又は $m^3/月$ )	性状	予定排出事業場の 名称及び所在地	積替え又は保管を行う 場合には積替え又は保 管を行う場所の所在地	予定運搬先の名称及び所在地 (処分場の名称及び所在地)
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

備考 取り扱う（特別管理）産業廃棄物の種類ごとに記載すること。

## 3. 運搬施設の概要

## (1) 運搬車両一覧

	車体の形状	自動車登録番号 又は車両番号	最大積載量 (kg)	所有者又は使用者	備考
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
事務所の所在地					
駐車場の所在地	※ 付近の見取図を添付すること。				

## (2) その他の運搬施設の概要

運搬容器等の名称	用 途	容 量	備 考

(3) 積替施設又は保管施設の概要

※ 構造を明らかにする平面図、立面図、断面図、構造図及び設計計算書並びに当該施設の付近の見取り図を添付すること。

(第4面)

4. 収集運搬業務の具体的な計画（車両毎の用途、収集運搬業務を行う時間、休業日及び従業員数を含む。）

## 従業員数の内訳

年 月 日現在

(第5面)

5. 環境保全措置の概要（運搬に際し講ずる措置、積替施設又は保管施設において講ずる措置を含む。）

**産業廃棄物収集運搬業に携わる運転手名簿**

(ふりがな) 氏 名	運転免許の有効期限	(ふりがな) 氏 名	運転免許の有効期限
	年 月 日 まで有効		年 月 日 まで有効
	年 月 日 まで有効		年 月 日 まで有効
	年 月 日 まで有効		年 月 日 まで有効
	年 月 日 まで有効		年 月 日 まで有効
	年 月 日 まで有効		年 月 日 まで有効
	年 月 日 まで有効		年 月 日 まで有効
	年 月 日 まで有効		年 月 日 まで有効
	年 月 日 まで有効		年 月 日 まで有効
	年 月 日 まで有効		年 月 日 まで有効
	年 月 日 まで有効		年 月 日 まで有効
	年 月 日 まで有効		年 月 日 まで有効
	年 月 日 まで有効		年 月 日 まで有効
	年 月 日 まで有効		年 月 日 まで有効
	年 月 日 まで有効		年 月 日 まで有効

※ 取締役等役員や個人申請の本人であっても実際に運搬する場合は記入すること。

## 運搬車両の写真

自動車登録番号又 は車両番号	
前 面 写 真	<p>写真の方向等について図示するのが望ましい。</p> <p>注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・車両の前面（真正面）を撮影すること。</li><li>・ナンバープレートが確認できること。</li></ul>
側 面 写 真	<p>注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・車両の側面（真横）を撮影すること。</li><li>・名称等の車体の表示が確認できること</li></ul> <p>既に許可を有している場合には所定の事項（「産業廃棄物収集運搬車」、「会社名（事業者名）」、「許可番号」）が表示されていること。</p> <p>車体の表示が読み取れない場合には、表示部分を拡大した写真も添付すること。</p>

(第7面)

運搬容器等の写真

運搬容器等の名称		用途	
注意事項 ・容器等の全体が写るように撮影すること。			
撮影 年 月 日			

運搬容器等の名称		用途	
注意事項 ・容器等の全体が写るように撮影すること。			
撮影 年 月 日			

□事業に要する一切の施設は既に取得済のため、記載を省略します。

(第9面)

資産に関する調書(個人用)			
年月日現在			
資産の種別	内 容	数 量	価格、金額(千円)
現金預金			
有価証券			
未収入金			
売掛金			
受取手形			
土 地			
建 物			
備 品			
車 両			
そ の 他			
資 产 計			
負債の種別	内 容	数 量	価格、金額(千円)
長期借入金			
短期借入金			
未 払 金			
預り金			
前受金			
買掛金			
支払手形			
そ の 他			
負 債 計			

## 経理的基礎に関する調書

### 1. 直前の3年の各事業年度において経常利益が一度も計上されていない場合記入

事業収支計画書：別紙に記入

経営改善計画：

### 2. 直近の決算期末における純資産額がマイナスの場合記入

直近の決算期末における総資産額

円 (A)

直近の決算期末における総負債額

円 (B)

直近の決算期末における純資産額

円 (A - B)

事業収支計画：別紙に記入

借入金の内訳及び債務超過の解消計画：

### 3. 直近の決算期末において流動負債額が流動資産額を上回る場合記入

直近の決算期末における流動資産額

円

直近の決算期末における流動負債額

円

資金繰り計画：

## 事業収支計画

- 今後3年の会社全体の収支計画を記入

単位 千円

内 訳		1 年 目	2 年 目	3 年 目
取 入	売 上 高 その他の収入			
	計			
支 出	売 上 原 価 人件費及び一般管理費 その他の支出			
	計			
差額	収入 - 支出			

## 借入機関及び借入内容

### 1. 借入金融機関に関する事項

金融機関等の名称	所 在 地 又 は 連 絡 先	借 入 予 定 日

### 2. 借入内容に関する事項

借入残高	年間返済額	返済期限	利率

### 3. 返 済 計 画

(第10面)

## 誓 約 書

申請者は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第5項第2号イからヘに該当しない者であることを誓約します。

年 月 日

徳島県知事 様

申請者  
住所

氏名  
(法人にあっては名称及び代表者の氏名)